

## 蕨の会 沼田散策随後、埼玉ほか散策記

山岸敏夫（11組）

4月11日、65期「蕨の会」での真田氏ゆかりの地、沼田散策ツアーに昨年関西訪問時の案内を仰せつかった縁で同行させていただいた。

現在大阪に居住しているが、かつて8年ほど大宮市に住んでいたこともあり、まんざら埼玉の「蕨の会」と無縁というわけでもない。

さて11日の内容は既に成澤さんよりHPにアップされているので印象のみ記す。

桜は既に散ってしまっていると思っていたがまだ十分残っており、風に舞い落ちる花びらに感無量。沼田城址より遠望の雪に覆われた谷川岳の雄姿に感動。皆さん少々お疲れか、行程を少しカットし一時間ほど早く高崎にて宴会開始。中山幹事のおかげで超安値にもかかわらずたっぷり飲食堪能できた。

私は「美しい日本の歩きたくなる道、全国500選」を歩くつもりで今回関東に来た機会をとらえ、下記3ルートを選んだ。累計101ルート完歩となった。

4月12日、女房と岡部駅で待ち合わせ「渋沢栄一の生家を訪ねる道」、岡部起点深谷ゴール約14kmを散策した。岡部のハナミズキの花が咲き誇る街路を通り抜けると周囲は住宅、田畑が混在するのどかな道となる。天候は快晴にて立岩寺、華蔵寺を過ぎ、旧渋沢邸「中の家」に到着した時は汗だくとなっていた。木曜日ということで、わずか2人が案内人の説明を受けており、途中から聞き始めたが懇切丁寧で長くなりそうなのでそっと退出し「渋沢栄一記念館」に向かった。大変立派な建物でありながら資料館内は我々のみであり担当者は付き切りで天皇、皇后が来館したことを含め栄一の偉業など説明してくれた。

また深谷市出身の偉人は富岡製糸場設立と関係が深く、たまたま私はNHKフランス語講座で富岡製糸場とフランス人の関係を知ったばかりだったので、その資料の記述や写真を発見し興味をひかれた。その後ガイド地図に従って黙々と歩き、深谷城址公園を通り夕方5時前深谷駅に到着。熊谷にて宿泊した。

翌13日は「さきたま古墳をめぐる道」、秩父鉄道の東行田駅スタート、約11kmのコースである。長久寺を過ぎしばらく歩いた後、途中より武蔵水路沿いの道歩きが続き古墳公園に到着した。想像をはるかに超えるスケールの大きな公園でいくつもの古墳が点在し公園にふさわしく新緑や満開の八重桜に感動。ゆっくり休憩した後水城公園、忍城を経てゴールの行田市駅に到着。約3時間のウォーキングであった。翌日に備え池袋に移動し宿泊。

翌14日は西武線東大和市駅から新緑の玉川上水緑道をひたすら歩き続け、小金井公園を経て花小金井駅に至る、約12km、3時間程の行程を終了し、大阪には夕方無事到着した。

以上

【写真 1: 蕨の会の昼食会@沼田、右手前が筆者】



【写真 2: 沼田城址公園から沼田市街を望む、蒸気機関車が走っていた】

